

## 令和6年度 事業報告

### I 会議

#### 1 理事会

	(開催等の日)	(議 事)
第1回	令和6年4月17日(水) 提案	・理事の選任に係る評議員会の招集について
第2回	令和6年6月4日(火) 開催	・令和5年度事業報告及び決算について ・定時評議員会の召集について
第3回	令和6年6月28日(金) 提案	・代表理事及び業務執行理事の選任について
第4回	令和7年3月12日(水) 開催	・第42回「とやま賞」受賞者の決定について ・令和7年度事業計画及び収支予算並びに年次資金運用方針について
第5回	令和7年3月24日(月) 提案	・役員を選任に係る評議員会の招集について
第6回	令和7年3月31日(月) 提案	・業務執行理事の選定について ・事務局長の任免について

#### 2 評議員会

	(開催等の日)	(議 事)
第1回	令和6年4月18日(木) 提案	・理事の選任について
第2回	令和6年6月28日(金) 開催	・令和5年度決算について ・評議員及び役員を選任について
第3回	令和7年3月26日(水) 提案	・役員を選任について

### II 事業

#### 1. 創造性豊かな人づくり・教育振興事業(公益目的事業1)

##### 1-1 人材育成研究事業

人づくりに関する研究調査及び普及啓発に関する事業を実施した。

##### (1) 「とやまファン倶楽部」事業

富山県をこよなく愛し、全国から富山県を応援している方々のヒューマンネットワークづくりを推進した。

・会員数 862名(令和7年3月31日現在)

ア 世話人会及び会員交流会の開催(於 ホテルルポール麹町(東京都))

令和6年7月17日(水)、世話人会 15名参加、会員交流会 102名参加

イ 会報等の発行

(ア) 会報37号(令和6年4月) 900部発行

(イ) 会報38号(令和6年11月) 750部発行

(ウ) 会員名簿(令和6年9月) 730部発行

## (2) 「退職教員等活用推進」事業

学校現場での経験や特技を活かしたい方と、これらの人材を必要とする学校側を結ぶサイト（T-EACH ネット）を立ち上げ、退職教員の人材確保と優れた指導実践の継承を図るもの。

令和6年度は、事業の周知及び退職者の登録促進を図るため、氷見市の小学校9校、中学校4校及び義務教育学校1校で事業の説明を行うとともに、退職者が集まる会合や団体にも出向き、登録の促進について協力を要請した。また、教育現場の状況や要望の把握のため、県内の全ての公立小・中・義務教育・高・特別支援校（300校）及び令和6年度末退職予定教員に対しアンケート調査を実施し、退職予定者には登録申込書も配付した（登録は退職後の新年度に行う）。

- ・ T-EACH ネット登録者数 195名（令和7年3月31日現在）
- ・ 活動実績 66名（令和7年3月31日現在）

主な活動内容 薬物乱用防止教室講師、「戦争体験を聞く」の講師、クラブ活動指導、野外観察指導、田植え体験、稲刈り体験、餅つき体験、読み聞かせ、書初め指導、スタディメイト、特別支援学級補助 他

## 1-2 創造性豊かな子ども育成事業

元気で創造性豊かな子どもの育成に関する事業を実施した。

### (1) 「夢の卵」育成事業

夢に向かってチャレンジしたい意欲のある子どもたちを後押しするため、子どもたちが描いている「夢の卵（将来の夢）」を公募し優秀者を各分野の専門家のもとへ派遣した。また、より多くの子どもの夢を応援するため、次点となった作品を佳作として表彰した。

#### ア 選考委員会・表彰式の開催

選考委員会 令和6年6月26日（水）（於 富山県教育記念館）

表彰式 令和6年7月24日（水）（於 パレブラン高志会館）

#### イ 短期入門の実施

小学生の部 2名（応募数 449作品）

(ア) 原田 遥香 さん（南砺市立城端小学校5年）

夢の卵	人の役に立てるロボットプログラマー
入門期間	令和6年8月7日(水)、8月8日(木)
入門先	富山県立大学 情報工学部 知能ロボット工学科

(イ) 嶋原 颯真 さん（高岡市立高岡西部小学校6年）

夢の卵	患者さんに安心や生きる希望を届けられる病院薬剤師
入門期間	令和6年8月19日（月）
入門先	厚生連高岡病院 薬剤部

中学生の部 2名（応募数 557作品）

(ア) 清原 歌帆 さん（小矢部市立石動中学校1年）

夢の卵	世界中の困っている人を助けられる国際機関職員
-----	------------------------

入門期間	令和6年8月5日(月)
入門先	UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)駐日事務所、国連UNHCR協会

(イ) 山本 悠仁 さん(富山大学教育学部附属中学校1年)

夢の卵	日本の宇宙産業を輝かせる開拓者
入門期間	令和6年8月15日(木)、16日(金)
入門先	JAMSS(有人宇宙システム株式会社)

## (2) 「きらめき未来塾」事業

子どもたちの発想力や創造力、ユーモアのセンスなど多様な可能性を引き出すため、各分野の専門家を講師に招いて3つの道場を開催した。

### 【道場の実施】

(ア) 右脳活用道場 24名参加(小学校5、6年生)

漫画づくりを通して、自分のアイデアを絵と言葉で表現することをねらいとする道場を開催した。(於 富山県教育記念館)

	開催日	内 容
第1回	8月2日(金)	オリジナル漫画のネームをつくろう
第2回	8月9日(金)	原稿の下描きとペン入れをしよう
第3回	8月16日(金)	スクリーントーンを使ってみよう～仕上げ～

講師：森 みちこ 氏(漫画家)

(イ) 思考道場 24名参加(小学校5、6年生)

ゲーム感覚で数学的思考方を発展させ、「自分で考える力」、「柔らかな思考力」を養うことをねらいとする道場を開催した。(於 パレブラン高志会館、富山県教育記念館)

	開催日	内 容
第1回	7月30日(火)	秋山 仁 特別授業(40名参加)
第2回	8月7日(水)	すごろく、数理ゲーム、一刀切り
第3回	8月19日(月)	なかまあつめ、タングラム

特別講師：秋山 仁 氏(東京理科大学 名誉教授)

講師：小澤 愛実 氏(入善町立黒東小学校 教諭)

小里 卓己 氏(滑川市立東部小学校 教諭)

中田 裕大 氏(富山市立浜黒崎小学校 教諭)

杉本 拓武 氏(砺波市立庄南小学校 教諭)

養藤 了佑 氏(高岡市立太田小学校 教諭)

(ウ) お笑い道場 20名参加(小学校4～6年生)

ことばあそび(こばなし、なぞかけなど)を通じて、ユーモアのセンスやウィットに富んだ自己表現力を高めることをねらいとする道場を開催した。(於 富山県教育記念館、パレブラン高志会館)

	開催日	内 容
第1回	8月1日(木)	自由に自己紹介してみよう

第2回	8月8日(木)	「こぼなし」「なぞかけ」をやってみよう
第3回	8月16日(金)	ユーモアを交えて表現してみよう
第4回	8月25日(日)	お笑い大会(発表会)

講師：牧内 直哉 氏（フリーアナウンサー、社会人落語家 安野家仁楽齋）

### (3) 「ロボットづくり教室」開催等事業

#### ア 「ロボットづくり教室」の開催

恒例展「アイデアロボット展」開催期間中に、子どもたちがロボット作りや操作の楽しさを体験することで、ものづくりの大切さや科学のおもしろさを学ぶ「ロボットづくり教室」を開催した。

〔参加者〕22名（小学校4～6年生）

〔開催日〕令和7年1月5日（日）

〔会 場〕富山県教育記念館

#### イ 「高校生ものづくりフェスタ」の開催（主催事業）

工業高校生が製作したアイデアロボットをはじめとする課題研究作品を一堂に展示するとともに、当該高校生が来場者に対し操作体験の補佐を行って、ものづくりの魅力を紹介した。

〔開催日〕令和6年12月1日（日）

〔会 場〕富山県民会館

#### ウ 「富山県高等学校ロボット競技大会」に対する支援（後援事業）

「全国高校ロボコン」への出場ロボットを選考する富山県予選である同大会の優秀校を顕彰した。

#### エ 「富山県中学校ロボットコンテスト」に対する支援（後援事業）

県中学校産業教育振興会が主催する同事業の運営等に対し支援を行った。

### (4) 「高校生とことん科学セミナー」開催事業

科学に興味のある高校1・2年生を対象に、最先端の科学に触れ、科学者等とひざを交えて語り合う交流の場を持ち、将来の自分の進路などについて考えてもらう「高校生とことん科学セミナー」を開催した。

〔参加者〕3名

〔開催日〕令和7年3月16日（日）

〔会 場〕富山県教育記念館、呉羽山周辺、いたち川周辺

〔講 師〕安江 健一氏（富山大学 学術研究部 都市デザイン学系 准教授）

〔内 容〕テーマ「富山の地震と活断層をさぐる

～地形・地質を読み解いてみよう～

### (5) 子どもたちの生きる力を育む起業家教育推進事業

子どもたちが変化の時代を「生き抜く力」を育成するとともに、子どもたちの将来のキャリアの選択肢を増やし、県内における起業家教育の普及を図るために、起業家教育ワークショップ「みらいの起業家マインド育成塾」を開催した。

〔参加者〕 60名（小学校6年生及び中学校1，2年生）

〔開催日〕 令和6年8月7日（水）

〔会 場〕 富山県農協会館

〔プログラム〕

第1部 経済のしくみを知ろう（みんなの経済カードゲーム）

第2部 自分の強みを見つけよう（適性検査・講話）

第3部 みらいをつくるヒントをつかもう（グループセッション）

### 1-3 元気な地域づくり事業

地域づくり活動を行う個人又は団体の育成及び支援を行った。

#### (1) 「学ぼう！ふるさと未来」支援事業

ふるさとを愛する子どもの育成を願い、地域と連携して「ふるさと学習」に取り組む学校を支援した。

ア 選考委員会・実践報告会の開催

選考委員会 令和6年5月28日（火）（於 富山県教育記念館）

実践報告会 令和7年2月12日（水）（於 富山県教育記念館）

イ 実践校及び実践テーマ

実践校	実践テーマ
滑川市立田中小学校	探究的な見方・考え方を働かせながら、主体的に地域の自然や文化、人と関わる子供の育成
射水市立歌の森小学校	ふるさとを愛し、未来を切り拓く「歌の森っ子」の育成を目指して
射水市立大門小学校	ふるさとの川の豊かさを学び、ふるさとへの愛着や誇りを高める子供の育成 ～ビオトープから地域へ～
射水市立新湊小学校	ふるさとへの愛着と誇りをもつ子供の育成を目指して ～地域すてき再発見の旅～
南砺市立南砺つばき学舎	井口地域で学んだことを誇りに活躍する子供たちの育成を目指して

#### (2) 「富山県をよくする会」支援事業

地域やPTA等と一緒にボランティア活動やあいさつ運動等に熱心に取り組んでいる県内中学校の生徒会やグループを顕彰した。

ア 表彰式 令和7年1月24日（金） 於 パレブラン高志会館

イ 表彰団体 19団体

郡市名	表彰団体	郡市名	表彰団体
下新川郡	入善中学校 生徒会	射水市	小杉南中学校 生徒会
魚津市	東部中学校 生徒会		新湊中学校 生徒会
中新川郡	上市中学校 生徒会	高岡市	高陵中学校 生徒会
富山市	芝園中学校 生徒会		中田中学校 生徒会
	南部中学校 生徒会	氷見市	北部中学校 生徒会

富山市	北部中学校 生徒会	砺波市	出町中学校 特別合唱団 「UTAWA-LE」
	岩瀬中学校 生徒会	南砺市	城端中学校 生徒会
	月岡中学校 生徒会 三成中学校 生徒会 藤ノ木中学校 生徒会 城山中学校 生徒会	県	となみ東支援学校 児童生徒会

### (3) 機関誌発行事業

財団の事業や記念館での展示開催等の活動内容を機関誌にし、PRに努めた。

- ア 「創造」の発行 第65号（令和7年3月） 1,150部
- イ 「館報」の発行 第103号（令和6年11月） 1,300部  
第104号（令和7年3月） 1,300部

### 1-4 優れた人材育成支援事業

学術研究、科学技術、文化・芸術及びスポーツの分野において優れた業績をあげた個人又は団体を支援する事業を実施した。

#### (1) とやま賞の贈呈事業

- ア 第41回「とやま賞」贈呈式の開催  
令和6年5月21日（火） 於 パレブラン高志会館

##### ○受賞者

学術研究部門	分子生理学	藤井 拓人
	消化器内科	牧野 祐紀
	ケミカルバイオロジー	岡田 智
	臨床心理学	佐藤 聡美
	歴史学・日本史	長村 祥知

##### ○受賞記念講演

- 〔出演〕 第41回とやま賞受賞者
- 〔参加者〕 約60名

- イ 第42回「とやま賞」選考委員会の開催  
令和7年1月15日（水）（於 富山県教育記念館）

### 1-5 教育記念館事業

教育の歴史文化に関する文献等の収集、保管並びに展示、教育記念館の管理運営を行った。

#### (1) 教育記念館展示事業

##### ア 企画展開催事業

内容 「戦火を逃れて富山へ来た子どもたち」～学童集団疎開80周年～

期間 令和6年4月18日（木）～6月30日（日）8月19日（月）まで延長

イ 恒例展開催事業

内容	期間
第22回さんすうワールド展	7月10日(水)～8月22日(木)
第21回子どもの目、自然不思議発見写真展	8月28日(水)～9月30日(月)
第38回富山県教職員厚生会退職厚生部富山支部 会員作品展	10月6日(日)～10月12日(土)
第15回児童・生徒によるものづくり展	10月18日(金)～11月10日(日)
第55回富山県造形教育作品展	11月16日(土)～12月1日(日)
第20回アイデアロボット展	12月7日(土)～1月5日(日)
第35回富山県中学校美術展	1月17日(金)～2月9日(日)

ウ ミニ企画展示

- ・児童生徒の各種コンクールの優秀作品展

エ 常設展示

(ア) 教育記念室（富山県教育記念館2階）

江戸時代以降の富山県教育のあゆみを時代別に展示。

県内すべての校種の学校323校の校章・校歴・校歌等を閲覧できる「学校情報コーナー」を新設した。

(イ) 郷土先賢室（富山県教育記念館3階）

実業や政治、教育、文化芸術など、郷土をはじめ、日本・世界の発展につくし、顕著な業績を挙げられた6名の先賢者の功績等を展示（3名展示替え）。

- ・新たに顕彰した先賢者

宮崎 重美	文字性と造形性との葛藤の中を生きた前衛書家
平岡 初枝	平等な社会の実現に尽くした女性運動家
今村 善次郎	国産接着剤のパイオニア

- ・昨年度に引き続き顕彰した先賢者

南 桂子	詩情あふれる世界を表現した世界的銅版画家
江尻 豊治	越中おわら節の歌い方を創り上げた名人
宮武 英男	甲子園に「しんきろう旋風」を巻き起こした名監督

また、これまで調査・顕彰してきた郷土の先賢160名、それぞれの解説資料（館報に掲載した文章等）を閲覧できる「先賢情報BOX」を追加配置した。

(2) とやまの教育資料収集・調査事業

富山の教育の歴史や文化に関する文献や資料の収集・調査及び研究を行った。

ア 郷土先賢専門部会（専門員7名）

郷土が生んだ先賢者に関する調査・研究

第1回 令和6年6月4日（火）、第2回 令和6年8月22日（木）

第3回 令和6年11月19日（火）

イ 教育資料専門部会（専門員3名）

より開かれた展示・館利用を目指し収蔵資料の価値付けを図る調査・研究

- ・資料台帳の整備・データベース化

・常設展示用ガイドブックの開発

ウ 教育資料の収集・調査活動

(ア) 史資料の収集

県内の学校9校より「周年誌」の寄贈を得た。

(イ) 「校歴等、学校情報調査（照会）」の継続

昨今、学校統廃合が急速に進むことから、県内の学校を対象とする「校歴等、学校情報調査（照会）」を、10年を待たず、年度ごとに継続実施することとした。今年度は、昨年春に統合・新設を終えた小学校・義務教育学校の計4校に照会を行った。

エ 収蔵資料の公開事業の実施

収蔵資料の積極的な公開・閲覧を行うなど広く県民へ公開した。

(ア) 小学校の校外学習での公開・閲覧

令和6年10月16日（水） 13:30～14:30

富山市立神保小学校6年生と引率教諭、計45名が来館

・常設展「教育記念室」「郷土先賢室」の見学

・収蔵する国語教科書 約40点の閲覧、

祖父母・父母・みんなの時代ごとに読み比べる。

2. 高等教育振興事業（公益目的事業2） - - - 助成合計 32件 11,092千円

（うち県補助8件5,534千円、運用益24件5,558千円）

県内の高等教育機関が実施する教育研究活動及び地域連携活動等に対する支援について次のとおり助成した。

(1) 学会開催や若手研究者への助成による教育・研究の質の向上に関する事業への支援

○学会等助成事業

1号 学会等の開催に対する助成事業 7件、700千円（運用益）

○研究助成

3号 研究助成事業 4件、1,386千円（運用益）

(2) 高等教育機関が実施する、地域に開かれ、貢献し、信頼される取組みへの支援

○公開講座の開催に対する助成事業

2号 公開講座、シンポジウム等の開催に対する  
助成事業 11件、2,877千円（運用益）

(3) 高等教育機関が連携して実施する取組みへの支援

大学コンソーシアム富山が県内高等教育機関全体の振興のために行う事業への助成

○大学連携支援事業

4号 大学連携支援事業 2件、595千円（運用益）

(4) 私立大学の活力ある発展を促す事業への支援

私立大学及び私立短期大学がその振興に資するために行う企業や地域との連携、学生の

県内就職促進、在学生の満足度向上のための事業等に対する助成

○私立大学等振興事業

5号 私立大学等振興事業

8件、5,534千円（県補助）

### 3. 教育記念館管理運営事業（収益事業）

学校教育関係団体が集う富山県教育記念館の管理運営を行った。

・管理運営の状況（令和7年3月31日現在）

入居団体数		18団体
会議室利用日数	21号	43日
	51号	75日
	55号	64日
	大会議室	67日
会議室利用者数		延べ6,976人
入館者数		延べ8,934人

### 4. その他

(1) 賛助会員

個人21会員（37口）、法人20会員（20口）（令和7年3月31日現在）

(2) 情報発信

ホームページ及びX（旧Twitter）を通じて財団事業の情報発信を行った。